

【実績報告関係調書⑤】R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

都道府県名	23 愛知県
自治体区分	都道府県

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和6年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標(アウトカム)	目標の達成度を測る指標	現状の数	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析(事業における成果、課題、改善点等)	目標等の公表先	
23219小牧市	③学校と家庭の課題	02 放課後等における多様な体験活動	全ての児童が放課後を安全・安心に過ごし、多様な体験・活動を行うことを目指しているが、放課後子ども教室や学校ごとに放課後子ども総合プラン	外部のボランティアや有償講師など様々な従事者を活用するとともに、既存の放課後子ども教室と児童クラブが協力することで活動の幅を広げる。	各放課後子ども教室間の情報共有及び児童クラブとの連携をより密に行う。	各放課後子ども教室の活動回数の増加とともに、児童クラブとの合同活動する放課後子ども総合プランの活動回数の増加を目指す。	総合プランの実施回数	79	回	↗	74	02 本年度の目標値を下回り、取組の幅を広げていく。	一部の放課後子ども教室で2学期からの開催となったことから実施回数は減少してしまった。引き続き、外部講師のボランティアや有償講師など様々な従事者を活用するとともに、既存の放課後子ども教室と児童クラブが協力することで活動の幅を広げていく。	https://www.city.komaki.aichi.jp/admin/soshiki/kodomomirai/kodomosaisaku/1/4/15_1/8375.html
23219小牧市	③学校と家庭の課題	01 家庭等における学習習慣の定着	家庭環境により家で学習する機会がない、経済的理由により学習塾に通えない生徒に対し、学習する機会と場づくりをし、学習習慣を身に着け、基礎学	家庭環境により家で学習する機会がない、経済的理由により学習塾に通えない生徒に対し、見学会を開催するとともに、引き続き、中学生を対象とした見学会を実施していく。令和7年度より塾生が多い地域に1教室新	令和7年度からの新規開校	学習塾を必要とする生徒に入塾してもらう。	学習塾の参加者数	104	人	↗	107	01 本年度の目標値を上回り、課題の解決に向けて大きな成果が	会場数の増加により、生徒数の増加につながった。引き続き、学習塾を必要とする生徒に入塾していただけるよう事業を進めていく。	https://www.city.komaki.aichi.jp/admin/soshiki/kodomomirai/kodomosaisaku/1/4/8/44424.html